

津波ハザードマップ

多度津港周辺・多度津中心付近

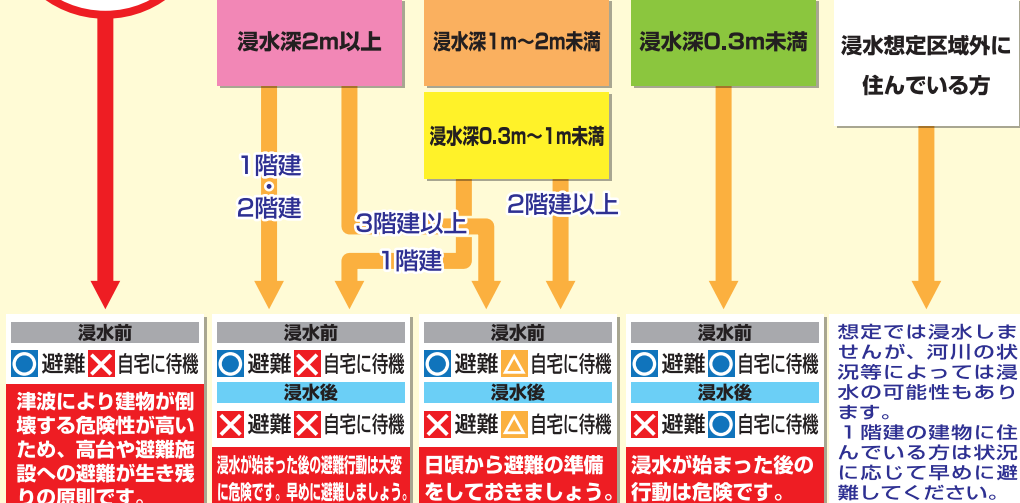
地震発生

最初の
激しい揺れは
約3分程度

- ① まず、身を守る
- ② すばやく火の始末
- ③ 非常脱出口の確保

優先避難地域

優先避難地域外



凡例

- 指定避難所
- 一時避難場所(第一避難目的地点)
- 津波避難ビル
- 津波浸水到達前における避難経路(経路に示された危険性を認識した避難が必要)
- 優先避難区域
- 大規模地震時の避難で斜面の崩落に注意が必要な場所
- 土砂災害防止法に基づく区域指定(大規模地震時に斜面が崩壊する危険性がある場所)
- 土砂災害警戒特別区域
- 土砂災害警戒区域(急傾斜地)

避難行動の目安

最大津波規模を想定した香川県による浸水深と被害程度の関係と浸水深に対応した多度津町住民等の避難行動の目安(案)

想定津波浸水深(m)	被害の程度	住民避難行動の目安(案)
2.0～3.0	木造家屋の半数が全壊(倒壊)する。	優先避難 (避難に要する時間や距離が長く、木造家屋や避難経路には相当な損傷が想定されるため、今後、住民等は専門家の支援を受けつつ複数の避難経路や安全な避難場所の確保など災害時の優先的な配慮に基づく避難・避難所運営計画を検討し、それに基づく避難訓練を実施する)
1.0～2.0	家とくに居て避難しなかった場合、津波に巻き込まれて亡くなる恐れがある。	避難 (避難先避難に準じ、万一逃げ遅れた場合は自宅を含め堅牢な建物の2階等への垂直避難)
0.3～1.0	避難しようとしても、流されて避難できなくなる。	
0.01～0.3	避難が困難になる恐れがある。	

被害の程度に関する出典：内閣府公表資料(平成24年6月29日)及び東日本大震災に関する東北支部合同調査委員会第2次報告会資料(平成24年7月1日)



1 禅林学園高等学校(3階以上)



2 禅林学園学生寮



1 リサイクルプラザ



2 多度津山グラウンド



1 本通分館



3 多度津町民会館



4 県営多度津団地



3 多度津中学校体育館



2 實性寺(東側)



3 奥谷池西側農道